事例No.	1428
公表年度	R3
団体の属性	町村
団体名	群馬県中之条町

事例区分	一般行政

タグ	・人材確保・育成

事例種類	人材育成・確保

事例内容・タイトル

木材集材講習会 の開催等

出典

森林環境譲与税の令和２年度取組事例集（令和３年１２月）

群馬県　中之条町（木材集材講習会の開催等）

- 中之条町には約3,600haもの私有林人工林があり、その多くが個人所有となっている。これらの山林は全国的な傾向と同様に、手入れ不足で荒廃化が進んでおり、山林資源の未利用や災害発生の危険性が高まっている。
- 「裏山管理は、自らの手で。」を合い言葉に、個人所有の山林を対象に、立木の伐採や集材が促進されるよう、第一線で活躍する講師を招き、木材の集材方法についての講習会等を開催することで、山林整備につなげる。

□ 事業内容

1　チェーンソー目立て講習会の開催

- 町内林家向けに、チェーンソー目立て講習会を実施することで、取扱技術の向上や機械の延命につなげる。
- 講師は地元森林組合に委託。
- 立木伐採だけでなく、薪づくりなどにも活用できるため、ファミリー向けにも役立つイベントとなった（女性参加者あり）。
- 【事　業　費】30千円（全額譲与税）
  【参　加　者】22人

2　木材集材講習会の開催

- 県外の若手素材生産者を講師に招き、木材集材での必要スキルである「集材方法」「集材機具の使い方」「木の特性」について学ぶ講習会を開催。
- 町が貸出しするエンジンウインチ等を利用した実践的な集材方法を習得。

【事　業　費】80千円（全額譲与税）
【参　加　者】13人



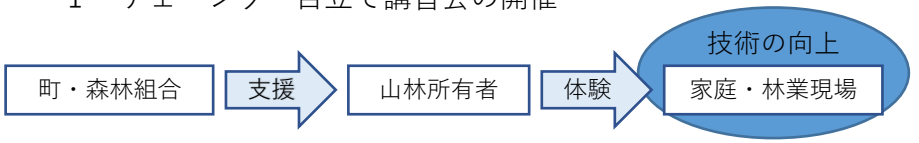
（事業１：目立て講習会の様子）



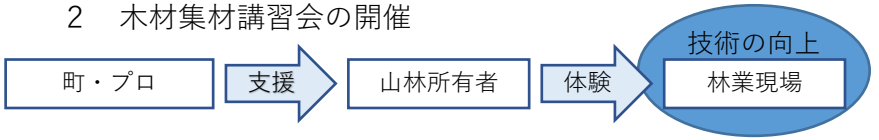
（事業２：木材集材講習会の様子）

□ 事業スキーム

1　チェーンソー目立て講習会の開催



2　木材集材講習会の開催



□ 工夫・留意した点

- 多くの方に参加をいただくために、町の広報誌に掲載したほか、直近では回覧文書としてよりわかりやすい内容のチラシを配布。
- ベテランといえる町内林家に対し、あえて町（県）外の若手プロ素材生産者（個人）を招へいすることで、現代の林業の実態を知っていただく機会を創設した。

□ 基礎データ

①令和２年度譲与額	23,742千円
②私有林人工林面積（※１）	3,614ha
③林野率（※２）	83%
④人口（※３）	16,850人
⑤林業就業者数（※３）	104人

※１：「森林資源現況調査（林野庁、H29.3.31現在）」より、
※２：「2015農林業センサス」より、※３：「H27年国勢調査」より